

9月2日 第5回与那国馬競馬開催。

西山ライダー・レイン号、高橋ライダー・テル号の大接戦。

西山ライダーの感想：久しぶりの与那国馬。大きなアラブで走るのは爽快で気持ちいいのですが、与那国馬の騎乗はまた一味違った楽しみがあります。小さな身体で懸命に動いてくれる様子や、動き始めたら以外に力が強い足運びをすところ、大きさが人に近い(?)せいか一体感を感じやすいところなど...。今回はどんな楽しみを感じさせてくれるのか、ワクワクしながらやってきました。

今日のパートナーはレイン。レインはこの与那国競馬のベテランだそうでもう何戦も経験しているとのこと。準備をして馬場で軽く走ってみます。

走りが落ち着いていて、じっくり力強く、とってもいい感じ。

合図もよくきいてくれそうで、ほっと一安心。

40分ほど馬場で練習して、いざ出陣となりました。

のぼりが風にたなびき、ギャラリーも集まってくると、おのずとテンションあがります。本日の競争相手のテルとともに2騎でスロープを降りていくと、レインもだんだん気合が入っていくようでした。

そして時刻がいよいよ10時に。

2頭を白線に並ばせます。

...!!!!

と、白線に着いたとたんからレインのテンションは最高潮にアップ!

「スタート!」の掛け声が終わらないうちに、レインの身体がグワリとうねります。

そして一気に加速!

この加速の力強さに、思わず手綱を絞ってしまった私...

この一瞬の「引き」がテルのリードを許し、最後まで必死に追いかけるも、テルの勝利となりました。



なるほど、レースのベテランというのはこういうことなのだなと、わかりました。

位置につくまでは極めて落ち着いた様子で、スタートとなると全力を一気に出す、それがベテランなのですね。

レインのスタイルを(ようやく)理解したので、それを生かすべく2戦目に挑みます。

スタート時間まではゆったりリラックスし、時間直前に位置につきます。スタートしたらレインの馬力に任せて加速！！今度は手綱を引かずにスピードを最大限に活かします。

少し距離のハンデを付けてもらったこともあって、2戦目はなんとかテルに勝つことができました。



レースが終わった後、牧場まわりを少しばかりレインと一緒に散歩して、楽しい時間は終了。



レース後の写真（ヤギのペーターは角がかゆいのか、西山ライダーの鎧で角を搔いています）

小さい身体に大きなパワーの与那国馬。楽しませてくれてありがとう！

（西山）

高橋ライダーの感想：今回、初出場のテル。

とっても乗りやすいのですが、少し癖のある子なのでどうなるかなあと思いながら騎乗。

対戦相手はヨナグニ競馬に何度も出場しているレイン君。

一走目。

スタートしてしばらくは同じくらいのペースでしたが、テル行け！！と気合をいれるとぐんぐんスピードがあがりレインを突き放してゴール。

速いじゃ～んテル♪

二走目。

テルが速かったのでハンデをつけてのレース。

でも、さすがにラオのような追い込みはできず、、、残念。追いつけませんでした。



でも、とっても頑張ってくれました。

ありがとうね、テル。

テルの駆足はふわふわでとっても気持ちいいです♪

(高橋)